

取扱説明書

日立LEDランプ

HITACHI
Inspire the Next

保存用

高天井用LEDランプ アームタイプ 耐衝撃形（屋外対応）

形式：RCBME1101MNC、RCBME1601MNC、RCBME2101MNC

日本国内用

- このたびは日立LEDランプ（以下LEDランプ）をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
- LEDランプの取付工事には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず電気工事店（有資格者）に依頼してください。
- お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。
ここに示した注意事項は、表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例



「警告や注意を促す」
内容のものです。



してはいけない「禁止」
内容のものです。



実行していただく「指示」
内容のものです。

工事店様へ この取扱説明書は、工事終了後、必ずお客様にお渡しください。

1. 安全上のご注意（必ずお守りください）



警告



- LEDランプは天井面取付専用です。壁面などへ取り付けない。
※落下による死亡やけがの原因となります。
- LEDランプを改造しない。※火災・感電・落下による死亡やけがの原因となります。
- 防爆形ではありません。ガソリン・可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・可燃性粉じんなど、引火する可能性のある場所では使用しない。※火災・爆発の原因となります。



- 取付工事は「3. 取り付けかた」に従い、確実に行う。
※不備があると、火災・感電・落下による死亡やけがの原因となります。
- 高所作業を行う施工現場は、作業床（足場）を設置し、転落や落下の危険性を十分に排除する。
※転落などによる死亡やけがの原因となります。
- 高所作業を行うときは、転落事故防止のため、必ず安全帯を使用する。
- 湿度が85%を超える場所・水の浸る場所では使用しない。※火災・感電・LEDランプ破損の原因となります。



注意



- 一般屋外用照明器具です。酸、アルカリなどの腐食性ガスの発生する場所・油煙等の発生する場所では使用しない。※火災・感電・落下による死亡やけがの原因となります。
- LEDランプに物をぶついたり、荷重をかけたり、無理な力を加えたり、傷を付けたり、落としたりしない。※破損によるけがの原因となります。
- 周囲温度－25℃～35℃以外の場所では使用しない。又、日中点灯は施工時の一時的な点灯確認のみとする。※火災・不点灯・短寿命の原因となります。
- 放熱を妨げるような狭い空間で使用しない。※LEDランプが過熱し、火災・不点灯・短寿命の原因となります。
- LEDランプは適合点灯装置以外との組み合わせでは使用しない。
※商用電源に直接接続したり、HIDランプ用安定器で使用情况、破損・発煙・点灯回路損傷の原因となります。
- 口出線を引っ張ったり、押し込んだり、刃物などによる傷をつけない。
※絶縁破壊による漏電・感電の原因となります。
- 電源線接続部を防水絶縁処理せずに使用しない。
※絶縁性能が損なわれ、火災・感電・絶縁不良の原因となります。
- カバー一面を下にして、床などに直接置かない。※カバーの割れ・傷の原因となります。
- 空気弁を取り外さない。※防水性能が損なわれる原因となります。
- 冠水のおそれのある場所では使用しない。※漏電・感電・故障の原因となります。
- 草木で覆われる場所・器具上に落ち葉やごみなどが溜まる場所では使用しない。※火災の原因となります。
- 風速60m/sを超える風を受ける場所では使用しない。※落下による死亡やけがの原因となります。
- 海水飛沫および潮風が直接あたる場所では使用しない。※感電・落下による死亡やけがの原因となります。
（海岸から約300m以上離れた地域に設置する。）



- LEDランプと被照射物は1m以上離して使用する。
※1m以上離さないと、火災・被照射物の変色や変形の原因となります。

2. 各部の名前

図はRCBME2101MNCです。

<付属品>
自己融着性
絶縁テープ × 2

3. 取り付けかた

- 1 取り付け前に確認する。
- 取付部（造営材）の強度がLEDランプ質量（表1）に十分耐えることを確認する。
- 2 LEDランプを取り付け、点灯装置と接続する。

表1 LEDランプ質量

形式	質量(*1)
RCBME1101MNC	2.0 kg
RCBME1601MNC	2.4 kg
RCBME2101MNC	2.4 kg

(*1)落下防止ワイヤーを含まない。

- ランプ口出線の接続にはスリーブなどを用いて接続してください。
- ランプ口出線の接続は電気設備技術基準の省令第7条、及び同解釈第12条に従い確実に接続してください。接続が不完全な場合、接続不良による発熱・火災の原因となります。

図1 取り付け方向

LEDランプを横向きまたは、上向きに取り付けない。

図2 取付ボルト施工寸法

図3 LEDランプの取り付け

取付ボルトM10に平座金、ばね座金の順に挿入した後、ナット（ダブルナット）で固定する。

注意 推奨締付トルク25 N・m

ボルトやナットに油等を塗らないでください。

図4 落下防止ワイヤーの取り付け

強度のある造営材へ落下防止ワイヤーで固定する。

図5 配線接続

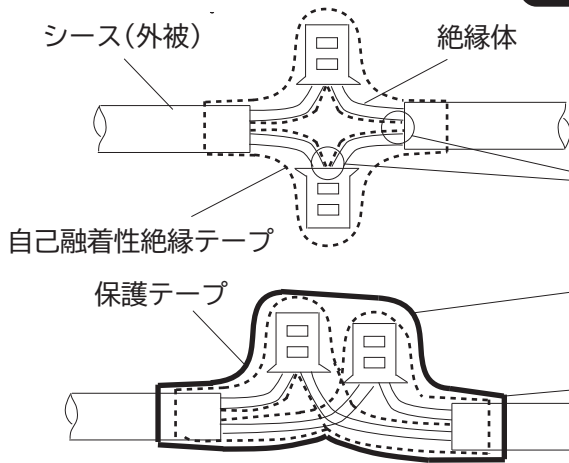
配線長さ 5.0m以下

注意 適合点灯装置を使用する

● 接続にはスリーブなどを使用する。（手より結線禁止）

3 ランプ口出線接続後、防水絶縁処理を確実に行う。

- ランプ口出線接続部は付属の自己融着性絶縁テープを巻いて防水絶縁処理をした後、保護テープを巻いてください。防水絶縁処理は接続部のみでなく、シース(外被)部も含めて行ってください。



注意

接続・絶縁処理に不備があると
火災・感電の原因となります。

隙間が生じない様に絶縁体の間も
自己融着性絶縁テープを巻き防水絶縁処理を
してください。

接続部は上向きにしてください。

自己融着性絶縁テープの上に保護テープを巻き
てください。

4 取り付け完了後、絶縁抵抗を確認する。

●絶縁抵抗試験には500V以下の絶縁抵抗計を用いる。※保護機能が作動し、不点灯の原因となります。

5 正常に点灯するか確認する。

お客様へ この取扱説明書は必ず保存してください。

1. 安全上のご注意 (必ずお守りください)

⚠ 警告



- LEDランプを改造しない。※火災・感電・落下による死亡やけがの原因となります。
- LEDランプのすきまや放熱穴に、金属類を差し込まない。※火災・感電の原因となります。
- LEDランプを布や紙など燃えやすいものでおったり、かぶせたりして使用しない。
※火災の原因となります。
- 防爆形ではありません。ガソリン・可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・可燃性粉じんなど、引火
する可能性のある場所では使用しない。※火災・爆発の原因となります。



- 煙が出たり、異臭がしたら、すぐに電源スイッチを切る。※火災・感電の原因となります。
- お手入れの際は必ず電源を切る。※感電の原因となります。

⚠ 注意



- LEDランプの近くで温度の高くなるもの（ストーブなど）を使用したり、近くに燃えやすいものを
置かない。※故障・火災の原因となります。
- LEDランプの発光面を直視しない。※目を傷めたり、目に悪影響を及ぼすおそれがあります。
- カバーが破損したままで使用しない。
※性能を保てないことやカバーの落下によるけがの原因となります。
- 油類、薬品などが付着する場所では使用しない。
※プラスチック部品などの劣化による、LEDランプ故障の原因となります。
- 酸、アルカリなどの腐食性ガス・可燃性ガスの生じる場所では使用しない。
※LEDランプの破損の原因となります。
- 調光機能の付いた照明器具および回路は使用しない。※不点灯・短寿命の原因となります。
- LEDランプは適合点灯装置以外との組み合わせでは使用しない。※商用電源に直接接続したり、
HIDランプ用安定器で使用した場合、LEDランプの破損・発煙・点灯回路損傷の原因となります。



- 冬季など、長時間使用しない施設では、湿気対策として定期的に通電する。
※周辺の湿気により絶縁が低下し、漏電による感電の原因となります。
- 明るく安全に使用するために、定期的に清掃・点検をする。3年に1回は電気工事店等の専門家による
点検を実施し、不具合がある場合は交換する。
- LEDランプには寿命があります。LEDランプの光源は寿命が来ても点灯し続けますが、設置して
8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行していますので、点検・交換する。
- 積雪地域で使用する場合は、雪に埋もれないよう除雪する。※漏電・感電の原因となります。

ご使用上の注意

- 電波の弱い場所（山間・鉄筋建物等）では、ラジオや室内アンテナ使用のテレビに影響することがあります。
- LEDランプの近くで赤外線リモコン方式のテレビなどを使用するのは避ける。
※リモコンを操作しても動作しないことがあります。
- LEDランプの近くでワイヤレスマイクの使用は避ける。※雑音が入り正常に動作しないことがあります。
- LED素子は製造上、発光色、明るさにバラツキがあるため、同一製品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。また、同一ランプ内でもLED素子のバラツキによる発光色のムラ、明るさのムラが生じる場合があります。
- 照射距離が近い場合や被照射面によっては明るさのムラが発生することがあります。
- LEDランプの光源は交換できません。交換の際はLEDランプごと交換してください。
- 温泉地などの腐食性ガスが発生する場所での使用は避ける。※光学特性などに不具合が発生することがあります。

2. 仕様

この製品は日本国内用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

明るさ区分	形式	質量 [kg] ※1	使用周囲温度 [°C] ※2	保護等級	適合点灯装置
水銀ランプ 250クラス	RCBME1101MNC	2.0	-25~35	IP65	RBK10CLN14D
水銀ランプ 400クラス	RCBME1601MNC	2.4			RBK14CLN14D
メタルハイドランプ 400クラス	RCBME2101MNC	2.4			RBK19CLN14D

※1. 落下防止ワイヤーを含まない。

※2. 点灯装置の使用周囲温度は、点灯装置の取扱説明書をご確認ください。

3. お手入れ



- みがき粉・アルカリ性薬品・ベンジン・合成洗剤・化学ぞうきんなどでふいたり、殺虫剤をかけたりしない。※割れ・傷・変色・落下によるけがの原因となります。
- 点灯中や消灯直後は、LEDランプが高温になっていますので、手を触れない。※やけどの原因となります。



- お手入れは必ず電源を切ってから行う。※感電・やけどの原因となります。
- 清掃する際は水に浸したやわらかい布をよく絞り、汚れをふき取った後、乾いた布で拭く。

4. 保証とアフターサービス

- LEDランプの保証期間は、商品お買上げ日より1年間です。
- 保証期間を過ぎているときは、お買上げの販売店（工事店）にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- ご使用中、LEDランプに異常が生じた場合は直ちに使用を中止し、電気工事店または以下の照明サービスセンターにLEDランプの形式・故障状況を連絡のうえ修理を依頼してください。

照明サービスセンター：電話（0120）-335-762 受付時間：土日祝日を除く9：00-17：00

 日立アプライアンス株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12 電話(03)3502-2111